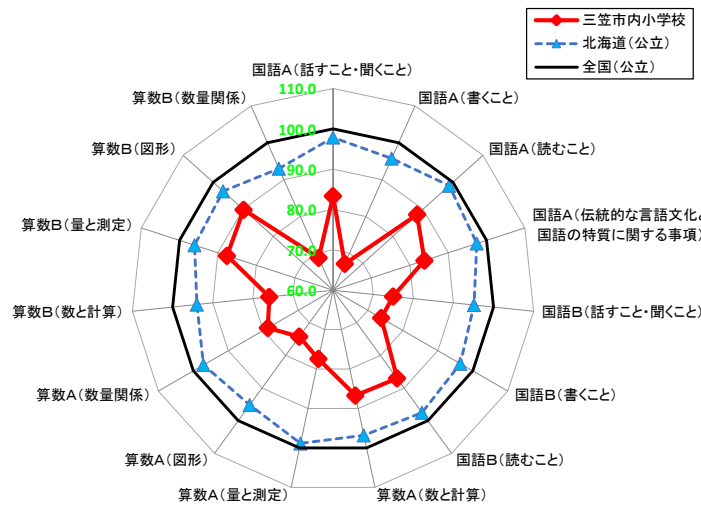


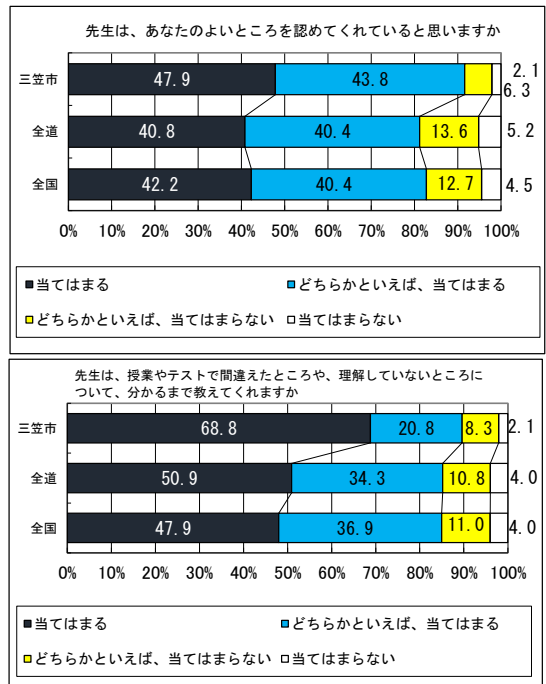
■三笠市内小学校の状況及び学力向上策(学校数:2、児童数:47名)

【教科全体の状況】

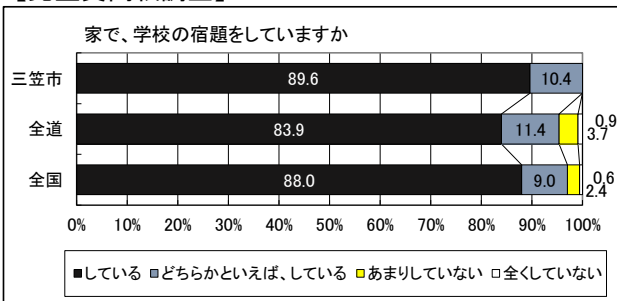
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



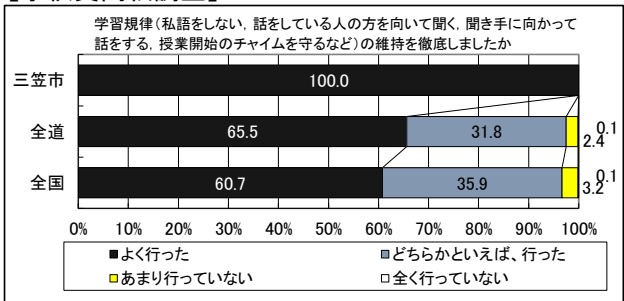
【児童質問紙調査】



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語A・Bでは「読むこと」で他領域に比べ、全国に最も近くなっている。 ○ 算数Bでは「図形」、「量と測定」で他領域に比べ、全国に近くなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習規律(私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をする、授業開始のチャイムを守るなど)の維持を徹底した結果、児童が授業に集中するようになり、国語Bの「読むこと」、算数Bの「図形」、「量と測定」で全国に近づいたと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「家で、学校の宿題をしていますか」という質問に対して、「している」と回答した児童の割合が全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習支援ボランティアによる支援や、民間の塾と連携した取組により、児童が授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてもらえると感じ、家で宿題をするようになり、国語Aの「読むこと」で他領域と比べ、全国に近づいたと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ すべての学校で、学習規律(私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をする、授業開始のチャイムを守るなど)の維持を徹底する取組をよく行っている。 	

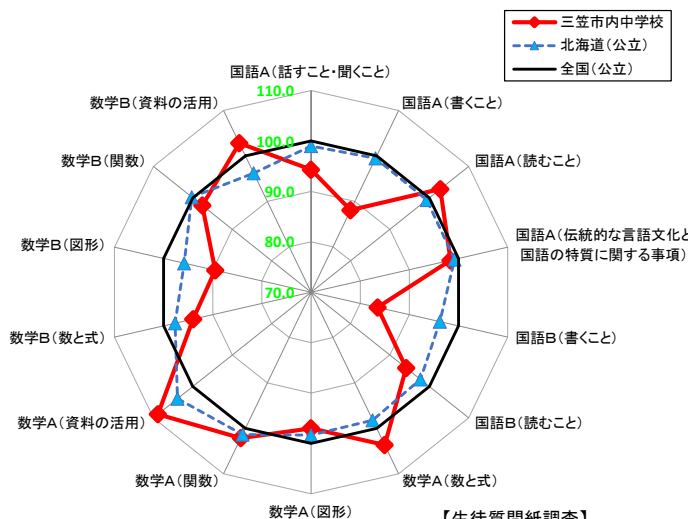
【三笠市の学力向上策】

- ◎ 全小・中学校において小中一貫教育の推進
- ◎ コミュニティ・スクールとして、学習支援ボランティアを活用した授業中の支援や教育活動の工夫
- ◎ 学力の底上げを目指した、退職教員や民間の塾と連携した学力向上未来塾推進事業を新設

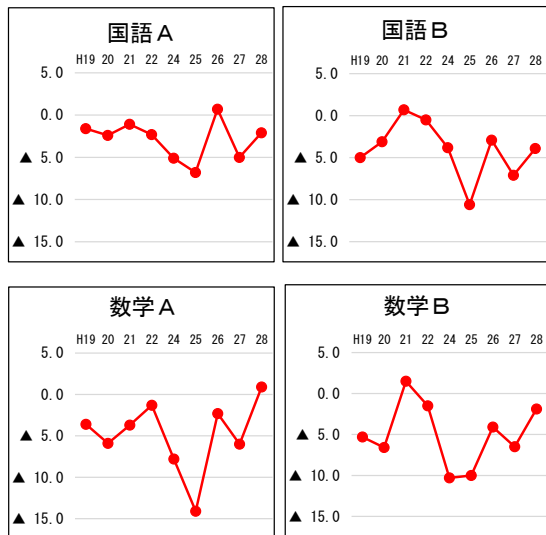
■三笠市内中学校の状況及び学力向上策(学校数:2、生徒数:52名)

【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

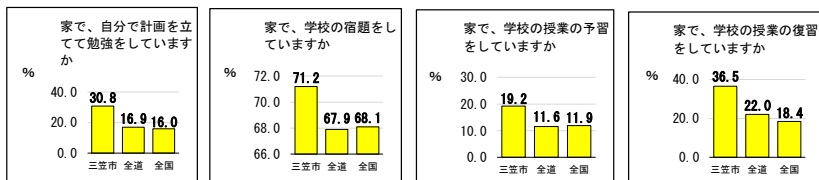


【平均正答率の全国との差の推移】

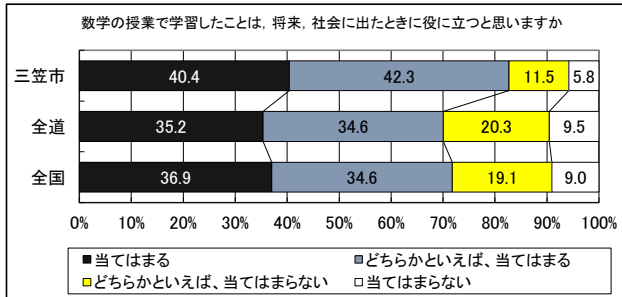


※「平均正答率-全国(公立)の平均正答率」の差の経年変化

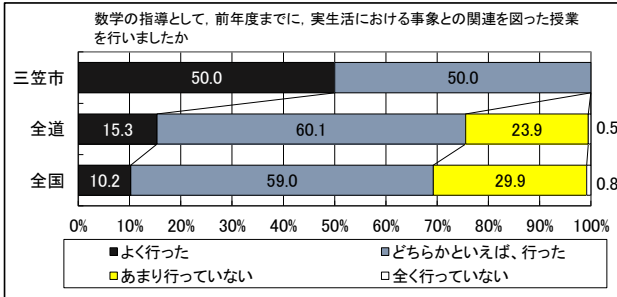
【生徒質問紙調査】



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは「読むこと」で全国を上回っている。 ○ 数学Aでは「数と式」、「関数」、「資料の活用」、数学Bでは「資料の活用」で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 数学の指導として、実生活における事象との関連を図った授業をよく行った結果、数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う生徒が増え、数学Aでは「数と式」、「関数」、「資料の活用」、数学Bでは「資料の活用」で全国及び全道を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」という質問に対して、「そう思う」と回答した生徒の割合が全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平均正答率の推移については、すべての学校で、小中一貫教育に取り組んだ結果、家で計画的に宿題、予習・復習に取り組むようになり、学習内容の定着が図られ、特に、数学Aでは全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「数学の指導として、前年度までに、実生活における事象との関連を図った授業を行いましたか」という質問に対して、「よく行った」と回答した学校の割合が全国及び全道を上回っている。 	

【三笠市の学力向上策】

- ◎ 全小・中学校において小中一貫教育の推進
- ◎ コミュニティ・スクールとして、学習支援ボランティアを活用した授業中の支援や教育活動の工夫
- ◎ 学力の底上げを目指した、退職教員や民間の塾と連携した学力向上未来塾推進事業を新設